

—介護ビジネスの未来を創る—
週刊高齢者住宅新聞
 Elderly Press Newspaper

2019年(令和元年)
11月27日
 第565号 (毎週水曜日発行)
 (株) 高齢者住宅新聞社
 〒104-0061
 東京都中央区銀座8-12-15
 ☎03-3543-6852(編集部)
 発行人 網谷敏数
 年間購読料 23,100円(送料込・税込)
 ホームページ
<http://koureisha-jutaku.com>

新区分住居 導入

厚労省 生保者対象、来年4月開始

厚生労働省は18日、生活保護受給者を対象にした住まいの新区分「日常生活支援住居施設」を来年4月から導入する方針を示した。今月末をめどに職員配置や委託費基準を決めて厚労省令を制定する予定。来年4月から申請を受け付けて同10月に認定を見込む。無料低額宿泊所からの移行を念頭に置くが、運営主体や職員資格基準などが厳格化される。

19日に都内で開かれた「社会福祉住居施設及び生活保護受給者の日常生活支援のあり方に関する検討会」(座長 岡部卓・首都大学

具体的な支援内容

- ・炊事・洗濯などの家事
- ・服薬サポートや痛飲などの健康管理
- ・生活費などの金銭管理
- ・生活上の課題に関する相談
- ・各種手続きや福祉サービス活用に関する調整
- ・上記、支援のためのアセスメントの実施

東京大学院教授)で厚労省が素案を示した。日常生活支援住居施設は、従来の無料低額宿泊所(無低)からの移行を想定しており、施設基準などハード面

入所者には、個別支援計画に基づいて支援サービスを提供する(上表)。自治体の福祉事務所などは施設に委託業務費を支払う。委託事務費について厚労省の素案では、1人当たりの単価設定や基本サービス費(居室利用料や食費、光熱費など)の上限を設けることなどが論点に挙がる。

職員の資格要件について、「社会福祉主事任用資格者」もしくは

無低より移行想定 運営は法人に限定

は準拠する部分もあるが、運営主体について、「法人格を有するものに限定する」など公共性を重視した要件の設定を検討している。

「社会福祉事業や行政機関において相談支援業務の業務経験がある者」を置き、配置定数は「入居者15人当たり職員1人」などの案が示されている。

これらの基準案は、早ければ29日に開催予定の次回検討会で固まる見通し。厚労省のスケジュールでは、19年度中に各種基準を省令で制定し、20年4月以降に認定申請の受付を開始。同10月から委託を開始する見込みで、その後は日常生活支援住居施設と従来の無料低額宿泊所として運営を行う施設に分かれていく。

高齢者の住まいも影響

生活保護受給者は居宅支援が基本だが、家がない人などは社会福祉施設や無料低額宿泊所に入所して保護を受けている。こうした施設では入居者の年齢や障害状況に応じ、必要な介護保険や障害福祉サービスなども利用できる。日常生活支援住

処遇改善 書類統一を
 厚労省へ要望書提出
 老施協・全老健

公益社団法人全国老人福祉施設協議会(東京都千代田区)と公益

居施設も生活保護受給者を対象にした仕組みなので、入所者の年齢要件などはないが、最近では高齢者の生活保護受給が急増。日常生活

退院後看多機の訪看利用可に

現状のイメージ





境野真一
管理者

高級住宅地に開設

デイ内装 ホテル参考に

デイサービススクローバー麻布十番

デイサービスの経

営、介護事業のコンサルティングなどを行っているCLOVER（東京都新宿区）は先月、千駄ヶ谷のデイを移転させる形で「デイサービススクローバー麻布十番」（同港区）を開設した。定員は10人。

同法人では神楽坂、広尾、新宿などの賃料の高い地域でデイを展開。賃料の高さから他社が二の足を踏む高級住宅地にあえて進出し、富裕層を中心とした利用者の確保を目指している。

生活空間であることを意識した北欧風の内装が特徴で、床、天井、キッチン、テーブルなど、木の質感を重視している。利用者にとっ



▶木材を多用している

て「おしゃれして出かける場所」となるような環境でありながら、リラックスできる雰囲気としている。開設に当たり、こうしたコンセプトづくりのため、

香丸俊幸社長が様々なホテルを巡った経験を環境づくりの参考にし、直々に指示をしたという。特に星野リゾートのOMOシリーズのホテルの影響を強く受けたという。

機能面では、利用者が積極的に手伝えるようにオープンキッチンとする、様々な体形の人に対応できるように多

彩な椅子を導入するなど、工夫がされている。同法人では多世代交

流にも積極的。徒歩1分の場所で運営している放課後等デイサービス「スクローバーキッズ麻布十番」と連携した取り組みを実施している。10月はハロウィンのイベントを開き、高齢者と子どもたちの交流も行われた。

境野真一管理者は「多世代交流は高齢者へのケアの質を高めると考えています。『子どもと会えるから来てくれる』というように、利用者が通うモチベ

<事務所概要>

名称：デイサービススクローバー麻布十番
類型：デイサービス
定員：10名
事業主体：CLOVER
住所：東京都港区麻布十番

ションとなりませ」と語る。また、核家族化が進む現代において、子ども達の教育面でも有益とみて、相乗効果にも期待を寄せている。